



出土記念日をみんなで祝う 仮面の女神 誕生日パーティー

8月26日、国宝「土偶」(仮面の女神)の出土日を「誕生日」とした誕生日パーティーを茅野市民館中庭で開催しました。

このイベントは9月9日から始まった「ハケ岳JOMONライフフェスティバル」のプレイイベント。

当日は真夏の青空の下、地元の肉料理を中心とした屋台が立ち並び、大人はビールといっしょに「ビアガーデン」を、子どもはヨーヨーすくいやカキ氷、射的などの「こども広場」を楽しみました。



↑会場では無料のフェイスペイントで縄文時代にタイムスリップ！縄文人になりきって土偶の誕生を祝った。



↑射的に挑戦する子どもたち。「こども広場」には長蛇の列ができた。



↑大人も子どももワイルドに鹿肉などのお肉を味わった。



人間の精神の在り方、生命力があふれる

藤森民雄展 生きること、その揺らめき

地域にゆかりの深い作家を紹介してきた茅野市美術館では、茅野市出身の彫刻家であり、茅野市縄文ふるさと大使でもある藤森民雄さんの展覧会を開催しました。1979～2016年までの作品51点を展示。藤森民雄さんの表現とその軌跡を振り返りました。8月11日と26日には、藤森民雄さんのギャラリートークが行われ、彫刻家になるまでの経緯や作品に込められた思いを伺いました。



↑ギャラリートークでこれまでの半生や作品づくりにおける思いを語る藤森民雄



諏訪湖と八ヶ岳が見渡せる多目的ホールが絶景 峠の茶屋リニューアルオープン

7月21日、杖突峠沿いにある峠の茶屋がリニューアルオープンしました。峠の茶屋は平成13年に茅野市と高遠町(現伊那市)が共同で購入しました。今年3月に両市から建物を購入した伸和コントロールズ(株)が改装工事を行い、この日、両市の関係者が参加してリニューアルオープンの式典と観光シンポジウムが行われました。



↓ 選任通知書を受け取る林元夫さん(右)と樋口繁次さん(左)



公立諏訪東京理科大学の開学に向けて 諏訪広域公立大学事務組合 監査委員選任

7月21日、諏訪広域公立大学事務組合では、組合の監査委員の選任通知書の交付式を茅野市役所で行いました。今回監査委員をお引き受けいただいたのは、茅野市代表監査委員の樋口繁次さんと下諏訪町議会議長の林元夫さんです。公立大学法人の設立団体である組合の会計処理や組合運営が適正に行われるように監査いただきます。

↓ 豊平小学校体育館では非常食の試食や防災グッズの展示もあった。



巨大地震を想定して 茅野市防災訓練

9月3日、茅野市総合防災訓練が行われました。午前7時から市内各地区で自主防災組織が震度7の巨大地震を想定し、実情に合わせた初動訓練を行いました。また、市の災害対策本部との通信訓練を行い、有事の際の連絡方法について確認しました。また午前10時からは豊平地区の避難所開設・運営訓練が行われ、豊平小学校体育館には避難してきた豊平地区の市民が集まり、避難所開設・運営における心構えや方法を学びました。